



新宿山吹だよりは、保護者の皆さんにも読んでもらって下さい。

「苦悩を乗り越える経験は、人を成長させる」

校長 永浜 裕之

寒さを感じる季節ですが、「冬来たりなば春遠からじ」といいます。もう少しで春を感じる陽気になります。引き続き、うがい、手洗いを励行するとともに、適度に運動したり適切に栄養を摂ったりして、風邪をひかない工夫をしてください。

今回は、「皆さんの中に苦悩を感じて生活している人がいるかもしれない」と思い、エールを送りたいと考え、「苦悩を乗り越える経験は、人を成長させる」ということを書きます。

世の中は、公平ではありません。

私は母親を13歳（中学2年生）の時に亡くし、小6、小2の弟2人と、家事を分担していました。学校から家に戻ると、毎日、買い物、洗濯、炊事等をする必要がありました。友達の生活と比較して、様々な点で不公平を感じていました。入院費の支払いのため経済的にも困窮しており、部活動の帰りに立ち食いソバを食べようと誘う友人に、「お腹がすいていない」と断り、店の外で友人を待つことなども頻繁にありました。

でも、**愚痴を言っても何も変わりません。逃げることのできない環境で、押しつぶされないように注意しながら、生きていくしかなかったのです。**

大学を卒業して教員になり、もちろん、嬉しいこともありました。仕事上の悩みも続きます。当たり前ですが、一つ一つ乗り越えていくしかありません。

男手一つで育ててくれた父親は59歳で亡くなり、親孝行をする間もなく永遠の別れとなりました。その時私は32歳で、新宿山吹高校の教員でした。

特につらかったことは、2年前、大学3年生の時から36年間連れ添った妻を亡くしたことです。これまでとは異質のつらさを感じて、「何故、こんな目にあうのか」という思いが続きました。また、「自分が生きていく意味」についても自問自答を繰り返しました。時間はかかりましたが、私の生きる意味は、若い世代にこの世を託すために尽くすことだと考えています。

さて、苦悩を乗り越えることはつらいけれども、人として成長するために必要な、大切な要素だと捉えることができるし、また、そのように考えて乗り越えていくしかないと思います。

病気、肉身との別離、失恋、受験の失敗、裏切りなど、苦悩を耐え抜き、乗り越えた人は、強くなります。そして、苦悩を乗り越えた経験がその人の力に変わり、人を強く、静かに輝かせると思います。

苦悩に立ち向かわず、愚痴ばかり言っている人に会うと、未熟さを感じます。

反対に、苦悩しながら耐え、乗り越えようと努力している人を見ると、尊敬の念を覚えるとともに、とても素敵の人だと感じます。応援したくなります。

数年前、ラグビー日本代表選手の一人、五郎丸選手が話題になりました。彼の努力や取り組みは賞賛に値するもので、素晴らしいことだと思います。でも私は、あまりにも賞賛が続くためか、「そのくらい努力している人はたくさんいるよ。」と誤ってしまいます。

私にとっては、たとえば、**年老いて介護が必要になった父母を何年も介護し続け、自分の人生を犠牲にしなが**ら、誰からも注目されず、広く賞賛されることのない人の方が、ずっと立派だと感じます。

若い皆さんには、困難なことがあっても、できれば逃げることなく、乗り越えてほしいと思います。乗り越えた先には、成長が待っています。

Teamsの活用について

普通科2部1組担任
国語科 平良啓

昨年12月、本校では生徒の皆さんにMicrosoft Teamsのアカウントが配布されました。そのTeamsを、授業での調べ学習や、ホームルームでの連絡に、試行的に利用した様子をご紹介します。

(1) 授業での利用

授業は4クラス×6時間実施しました。調べ学習を行い、その発表資料（ワード・パワーポイント）をTeams上に提出しました。Teams上にあるファイルは、自宅からでもアクセスし、開くことができます。授業時間が限られていたので、作業を続けたい人は、自宅からTeamsにアクセスしてみるように伝えました。数人の生徒が、自宅で編集作業を行った様子がわかりました。調べた内容の発表は、1人5分程度で行いました。その際に、各自のICTパソコンで発表者の資料を共有し、その資料を画面で見ながら、発表者の説明を聞きました。全員の発表終了後、各自で感想を投稿し、その内容を全員で共有しました。「みんなの前で発表するのはとても緊張した」「〇〇さんの発表内容は、私自身があまり知らないものでしたが、説明がわかりやすく面白いなと感じました」「パワポの使い方がったり内容をまとめたりするのが上手だなと思いました」などの感想がありました。

(2) ホームルームでの利用

ホームルームの時間に、2時間、ICTパソコンで、Teamsを利用しました。1人1人がコメントを投稿する練習をしました。コメントは全員で見ることができました。また、担任がコメントした内容や、添付した資料を確認できた際に、「いいね」を押す、という練習をしました。次の時間には、面談日程のエクセルファイルに、各自が希望する日時を記入する練習をしました。日時が記入されていく状況を、全員で確認することができました。その他、ホームルーム通信に添付された大学紹介動画のサイトから、各自、興味がある大学の動画（5分程度）を閲覧しました。自宅のパソコンや各自の携帯からでもアクセス可能なので、試してみるように伝えました。その後、ホームルーム以外の時間にも、時々、担任が連絡を投稿し、「いいね」で答える練習をしています。

(3) 授業やホームルームで利用した感想

私自身が、新しいツールを使いこなすタイプではないので、Teamsをどのように使うのか、わからないことだらけでした。そのため、生徒の皆さんに最初に利用してもらう際には、「ログインや初期設定など、ちゃんとできるだろうか」という不安がありました。でも、わからないことがあると、すぐにICT支援員の長野さんが丁寧に教えて下さり、参加した全員が安心して、Teamsを利用することができました。

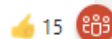
授業で利用した際は、調べ学習で作成した資料が、自宅や各自の携帯でも確認できる点がとても便利だと感じました。発表後の各自の感想も、投稿することで、みんなでその感想を共有できたことが良かったです。皆が自由に発言でき、その発言を目で確認できました。自分が調べて発表したことに、「良かったよ!」と言ってもらえるのは、誰でも嬉しいと思います。

ホームルームで利用した際は、連絡を簡単にできる点がとても良いと思いました。当日、ホームルームに参加できなかった生徒も、後で連絡内容を確認できました。大事なことがちゃんと伝わるのでとても助かりました。

Teamsは、どのような使い方ができるのか、まだ、私にはわからないことだらけです。でも、少しずつ、色々な方法を試しながら、「便利な文房具の1つ」というイメージで、活用していければと考えています。

平良 啓 01/13 11:41

新宿山吹_R02_定普_2-F21新おはよう。今日のHRでもteamsの練習をします。フォルダの欄に、今日のHR通信を置きました。また、面談日程のファイルを置いたので、希望する場所に名前を書いてください。見たらイネを押してください。



← 返信

定時制課程 学校行事予定

2月1日（月）自己探索学習⑨
2日（火）入学者選抜チャイムテスト
9日（火）期末考査時間割発表
11日（木）建国記念の日
16日（火）、17日（水）期末考査
18日（木）入学者選抜準備
1～4限授業 13:30生徒完全下校

通信制課程 学校行事予定

2月4日（木）学習状況通知
6日（土）後期試験②
11日（木）建国記念の日
13日（土）後期試験予備日
19日（金）定時制入学者選抜
～24日（水）生徒登校禁止